

個人投資家様向け 会社説明会



株式会社オービックビジネスコンサルタント
(東証プライム市場 証券コード 4733)



奉行クラウドに おまかせあれ！

新登場！

奉行AIエージェント 新リース会計識別クラウド

上場企業、会計監査人設置企業に迫る!!
新リース会計基準
2027年4月強制適用

請求書DXの決定版

奉行Edge 請求書DXクラウド

標準対応

顧客満足度
調査
2025-2026
日経コンピュータ
ERP(統合基幹業務システム)部門

日経コンピュータ 2025年9月4日号
顧客満足度調査 2025-2026
ERP(統合基幹業務システム)部門1位

パートナー
満足度調査
2025
日経コンピュータ
ERP

日経コンピュータ 2025年3月6日号
パートナー満足度調査 2025
ERP部門1位

請求書DXは 奉行クラウド





長期安定配当

配当減額の実績なし
直近2年累計で
32.5%の増配

安定収益モデル

継続収益 8 割超
直近15年間の
営業利益率約45%

進化し続ける奉行シリーズ

DOS時代、Windows対応
LANネットワーク時代から
クラウド・AIの時代へ

不変のターゲット

中小中堅企業の基幹業務
(会計・人事・給与)に
一貫フォーカス

Microsoft技術に完全準拠

Azure Platform
テクノロジーの優位性
AI・セキュリティの優位性

100%パートナー戦略

長年築き上げた
強固な信頼と連携体制
BPaaS戦略展開へ

製品開発力の優位性

本社でゼロから育成
生え抜き400名超
One Team開発体制

顧客満足度No.1

契約継続99%超
最新法令完全対応
サポート満足度

企業文化としての「チームOBC」

健康経営ホワイト500
離職率3%未満
高い従業員満足度

Index

1.	会社概要	P. 5
2.	当社の特徴（強み）	P. 15
3.	製品・サービスのご紹介	P. 23
4.	成長戦略	P. 32
5.	株主還元	P. 48

会社概要



【基本情報】

- ◆会社名 : 株式会社オービックビジネスコンサルタント
- ◆市場情報 : 東証プライム市場 コード：4733
- ◆設 立 : 1980年12月（第47期）
- ◆代表者 : 代表取締役社長 和田 成史
- ◆事業内容 : お客様の業務効率化に貢献するクラウドサービス等をご提供
- ◆事業所数 : 本社 + 11事業所
- ◆従業員数 : 1,304名（2025.4.1現在、臨時雇用者含）
- ◆その他の関係会社 : 株式会社オービック
- ◆その他の関係会社の子会社 : 株式会社オービックオフィスオートメーション





業務クラウド国内No.1ブランド「奉行シリーズ」

すべての業務とつながるひろがる

小規模・中小企業向け基幹業務クラウド



即戦力 SaaS 型

中堅・上場企業向けSaaS型 ERP



従業員の働き方改革を実現する



業務プロセスプラットフォーム

国内企業 累計82万導入 高い導入実績

累計導入数

820,000

※2025年8月現在

中堅企業	>	累計	19,800	社
奉行V ERP	>	累計	16,300	社
上場企業	>		1,789	社

※2025年5月現在

奉行クラウド・
奉行クラウドEdge
累計導入システム

152,400

※2025年8月現在

契約継続率※ > 99,3%

利用者数 > 1,723万人

※契約継続率 2024年4月～2025年3月の売上金額と解約金額から算出



【業績・財政】：2025年3月期（第46期実績）

◆業績（非連結）

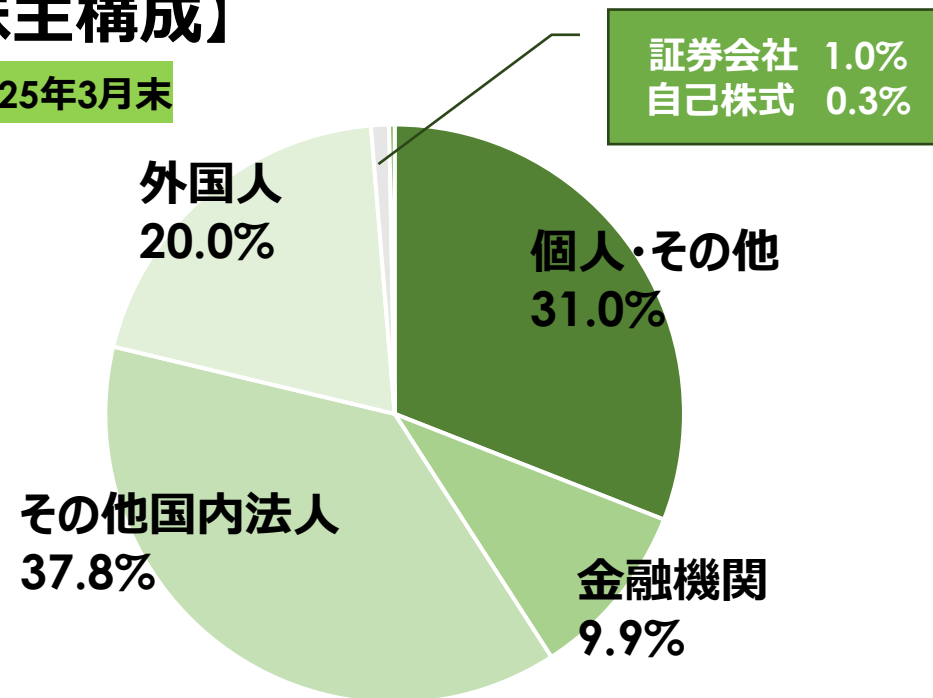
- 売上高 : 469億8,428万円
- 経常利益 : 230億4,485万円
- 当期利益 : 161億8,292万円

◆総資産(期末) : 2,086億3,886万円

◆株主資本(期末) : 1,589億9,000万円

【株主構成】

2025年3月末



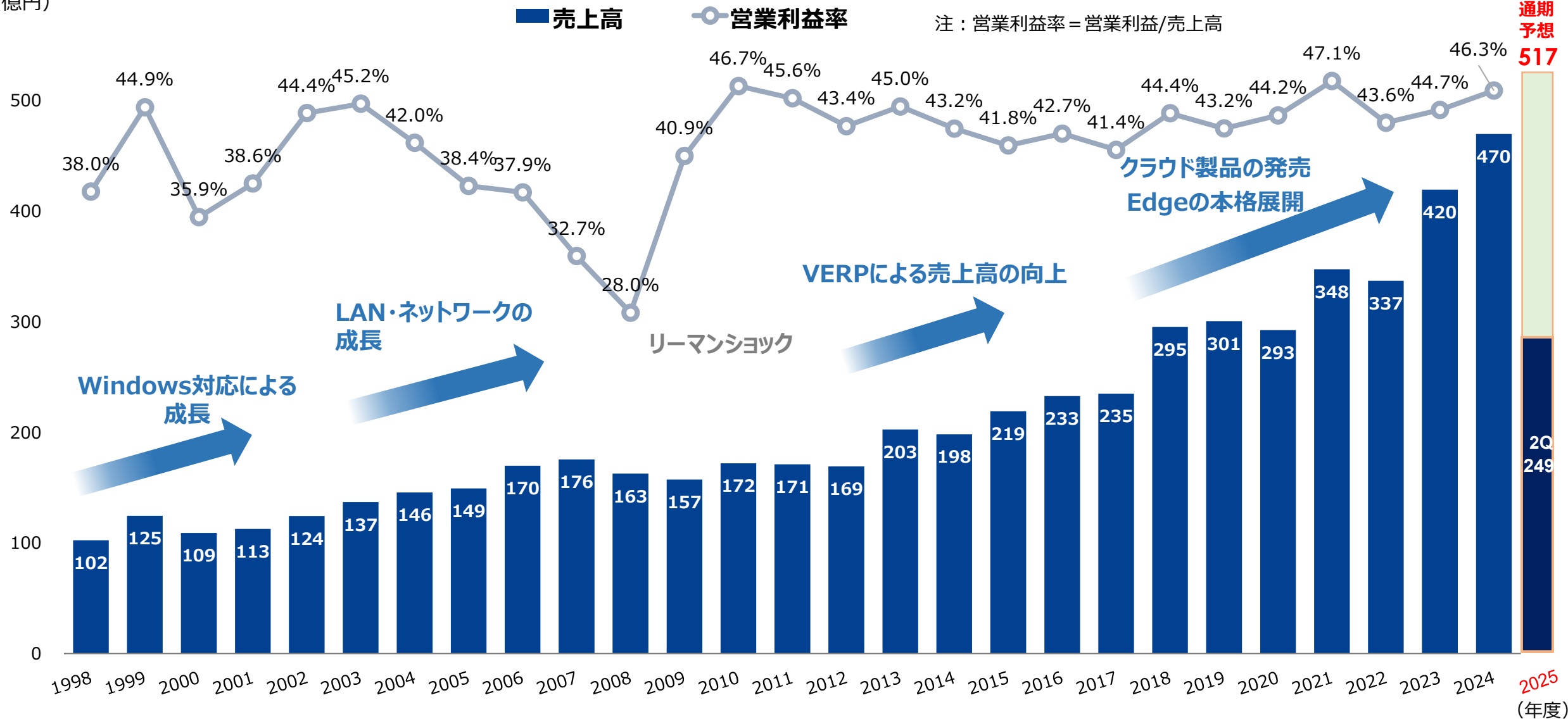
【登録特許権数】

- 累計：107件（現在有効：86件）



会社概要 - 売上高および営業利益率の推移

(億円)

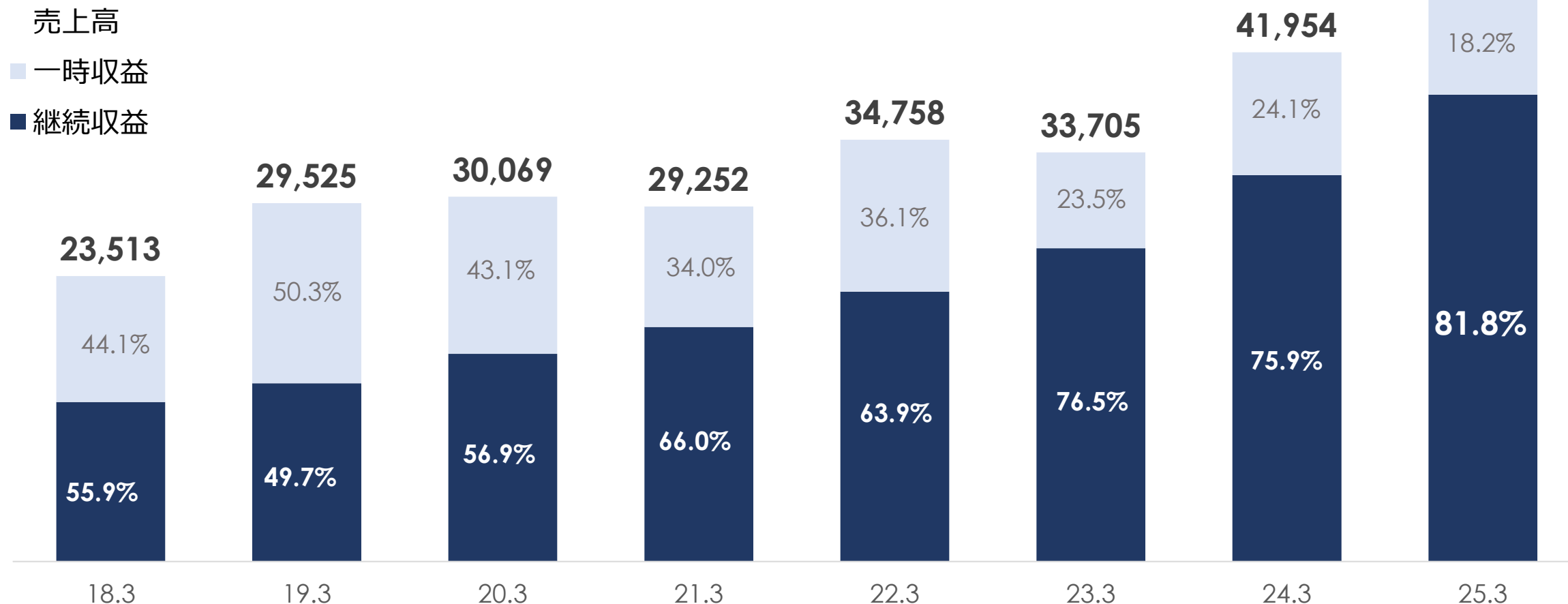




クラウド増加により継続収益比率が8割超

売上高と継続収益割合の推移

(百万円※1)

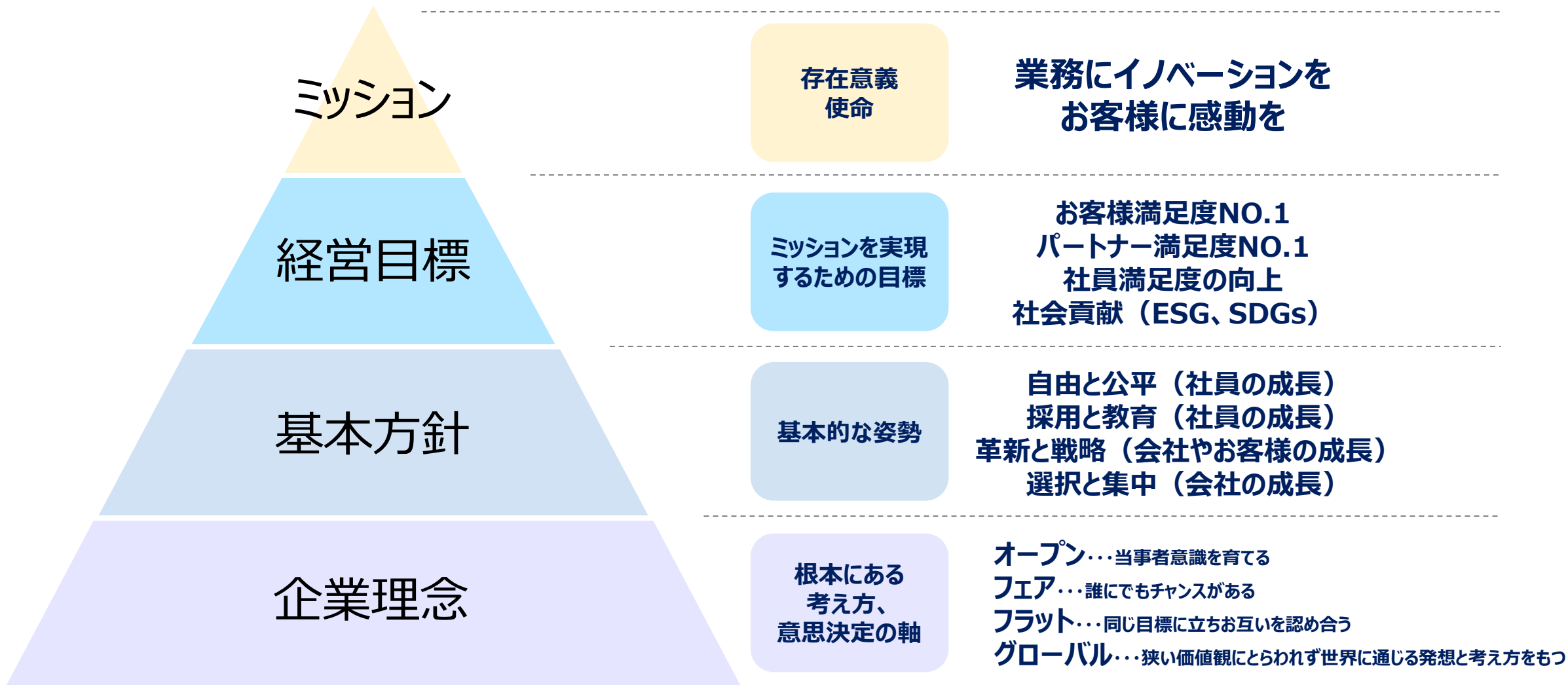




OBC PRESENTS



当社は「経営理念」のぶれない軸を根底に、「基本方針」の心をもって会社も社員も成長し、「経営目標」への挑戦を続け、「ミッション」実現のため全力で取り組んでまいります。





チーム OBC

製品をつくる人

販売する人、販売支援をする人

お客様をサポートする人

会社と社員を支える人

役割は違っていても、

OBCという会社そのものが

One Teamとなって力を合わせ、

お客様へ大きな貢献をしていこうという

考え方と、企業文化

✓ 人財採用・人財教育

「人財」という財産として捉え、
人財の育成に注力

✓ 健康経営

社員が心身ともに健康で、能力を
最大限に発揮することが、企業の
発展に繋がる

✓ ワークライフバランス

社員の充実した人生設計を実現
多様性の時代に合わせた環境

✓ 多様な人財活用

各々の個性と強みを発揮するため
のマネジメントを実践
ダイバーシティ経営を実現

✓ ウェルビーイング

社員がイキイキのびのびと、自分らし
く仕事ができる会社づくり

✓ エンゲージメント

様々な取り組みの結果、社員のポ
ジティブで自律的な成長が促進さ
れ、会社の成長に

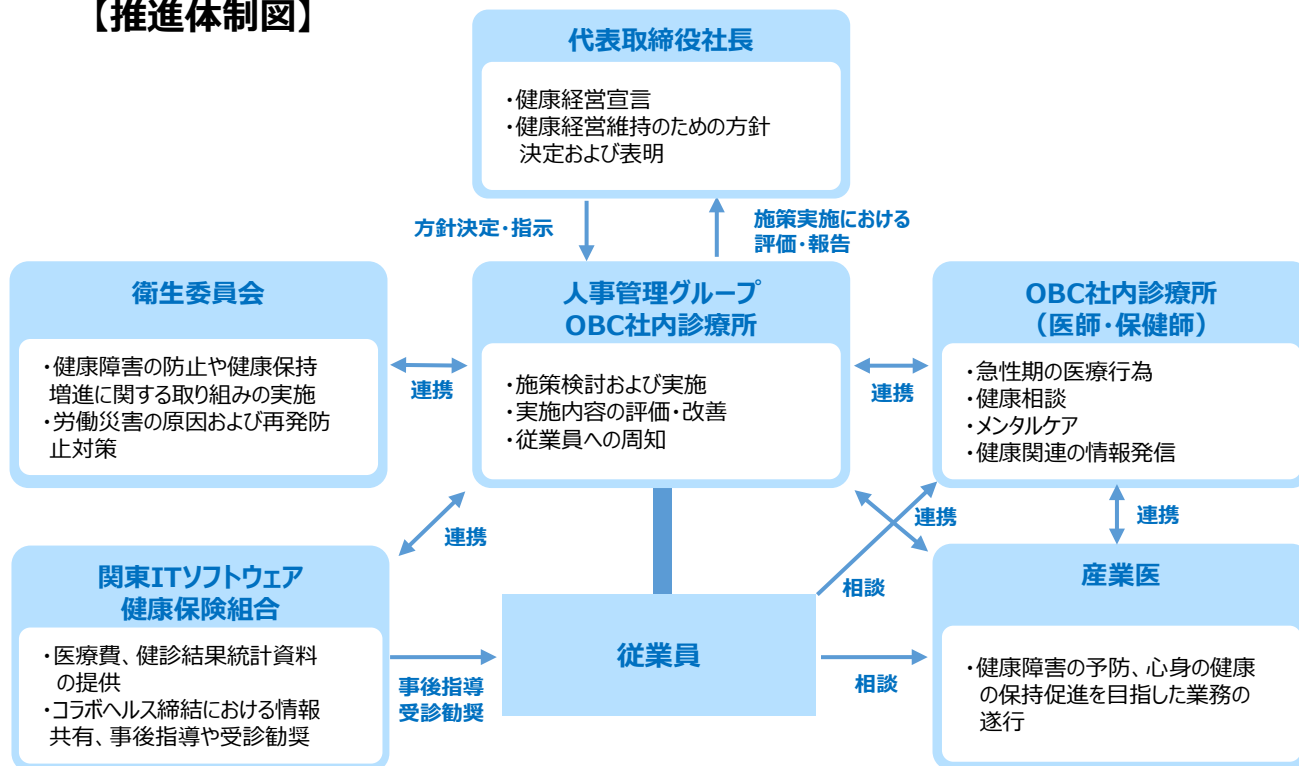


健康経営宣言

オービックビジネスコンサルタントは、社員が心身ともに健康で、能力を最大限に発揮することが、企業の発展に繋がると考えます。

この考えのもと、時代の変化に応じた健康増進施策の検討・推進を会社、社員、その家族が一体となって取り組み、オープンでフェアな働きやすい環境づくりを目指します。

【推進体制図】



「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）ホワイト500」の認定を取得



■「OBC社内診療所」と最近の健康経営への取り組みについて

2022年4月に1000人規模の企業では数少ない、医師が常駐する「OBC社内診療所」を開設し、社員に対して安心・安全と健康を提供する存在として、「社員とその家族の健康カウンセラー」、「健康の問題に向き合う診療機関」、「予防・未病への取り組みを行う専門家」の3つのサービスの提供を開始しました。

「OBC社内診療所」は、従来の健康管理室とは異なり、クリニックとしての機能を持つ施設です。

また、大学病院の地域医療連携協力機関としても登録されており、これにより緊急時には大学病院への紹介／連携が迅速に行われ、社員ならびそのご家族は高度かつ専門的な治療を受けられる体制となっています。



当社の特徴（強み）



ビジネスは「選択と集中」の連続です。強みに集中することで、企業としての専門性を高めること、時代が変わってもぶれない軸を持ち続けること、OBCの5つの強みが、他社との違いを際立てます。

1 企業業務（会計・人事・給与）の業務サービス及びEdgeサービスに
フォーカス（注力）する

2 中堅及び中規模・小規模企業にフォーカスする

3 Microsoft Azureにフォーカスする

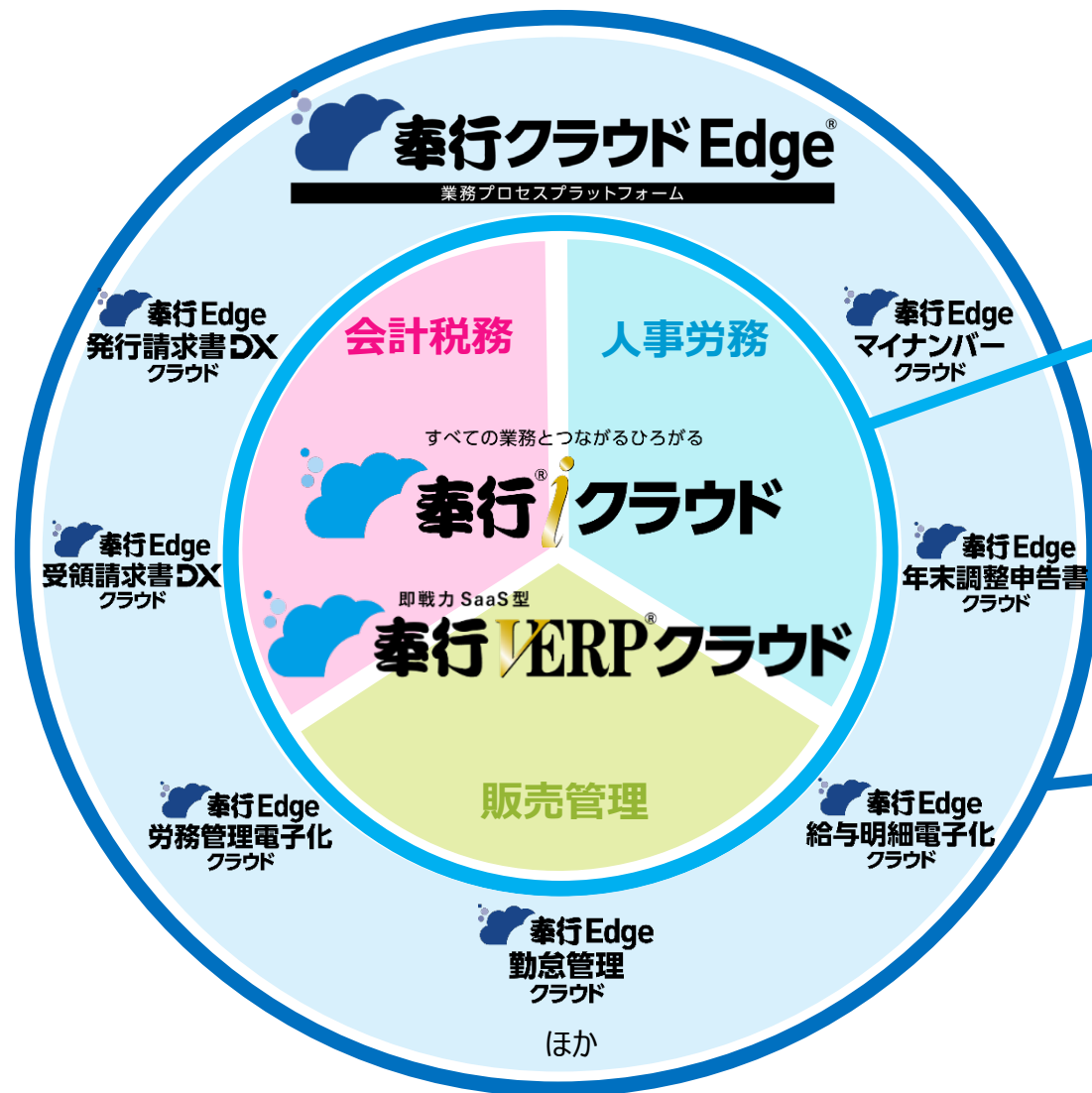
4 パートナー戦略にフォーカスする

5 ブランド戦略にフォーカスする



1

企業業務（会計・人事・給与）の業務サービス及び Edgeサービスにフォーカス（注力）する



基幹業務システム

企業のバックオフィス（経理、人事、販売等）が行う会計税務、人事労務、販売管理業務を支援する業務システムです。
クラウドサービスの『奉行iクラウド』、『奉行V ERPクラウド』とオンプレミスの『奉行11シリーズ』、『奉行V ERP Smart』を各種ラインナップしています。

周辺業務システム

マルチデバイスで従業員とバックオフィス部門をつなぎ、業務プロセスを標準化して生産性をあげる当社のサービス群です。
『奉行クラウドEdge』を各種ラインナップしています。



2

中堅及び中規模・小規模企業にフォーカスする

当社の強みであるパートナー戦略を活かし、中堅及び中規模・小規模企業を主力領域と定めています

パッケージソフトが導入しやすい＋
パートナー戦略が強みとなる領域

	顧客規模	主なプレイヤー		主な販売経路	市場のニーズ
従業員数 1,000名 20名	< 1万事業所※1	グローバルERP 国内大企業向けERP		大手SIer ベンダー直販	多機能 カスタマイズ対応
	OBCの主力領域 奉行V ERPクラウド 奉行iクラウド 奉行11シリーズ 約57万事業所※1	国内中堅企業向けERP 中規模・小規模企業向け ビジネスアプリケーション		大手／中堅／ 地場SIer システムディーラー	機能の選択性 機能の拡張性 外部システムへの接続性
	奉行 クラウド iE/奉行J > 455万事業所※1	クラウドSaaS ERP	小規模事業者 個人事業主向け アプリ／税申告	Web直販 税理士／会計士事務所 地域金融機関	基本機能 導入の容易さ

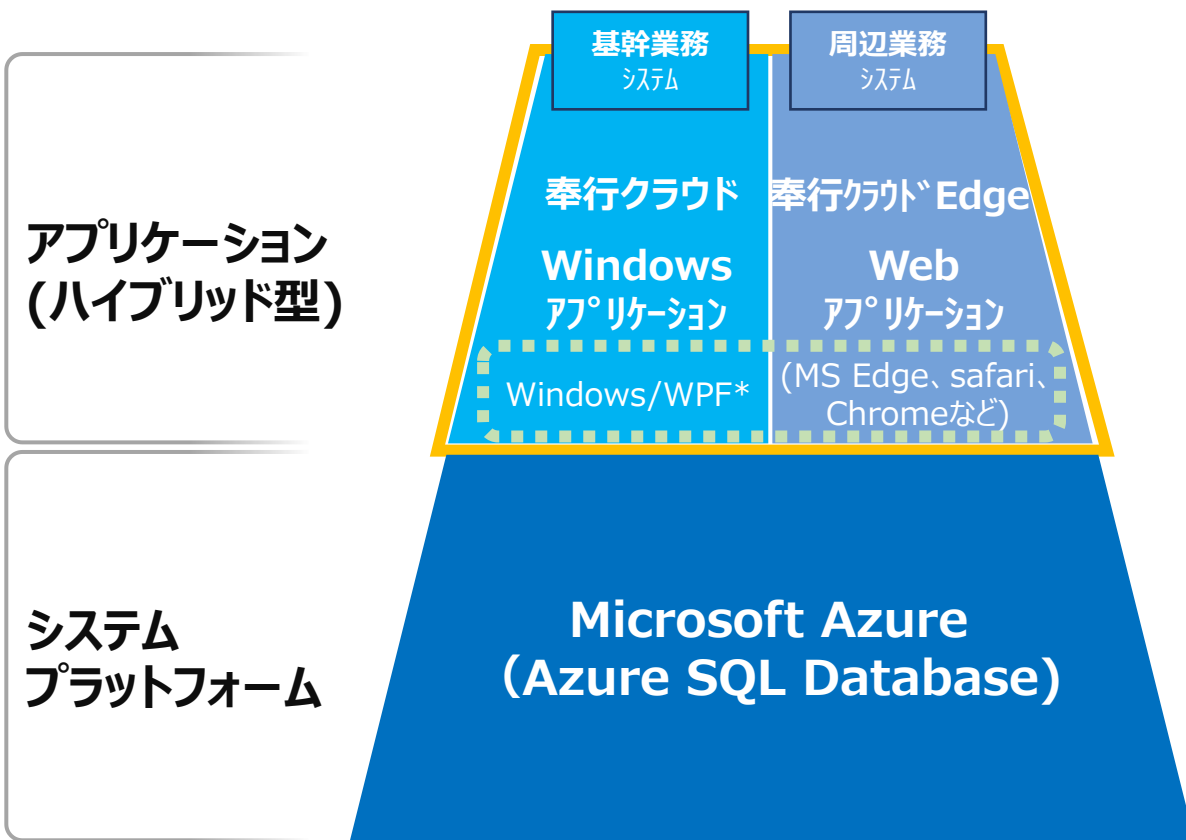
注：上記図のサイズは市場規模は無関係

※1：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査結果」より一部推計）



当社プロダクトのシステムアーキテクチャー

Microsoft Azureの基盤上に、基幹業務システムは操作性や機能性を重視したWindowsアプリケーション（WPF）、周辺業務はアクセスの利便性や端末の多様性（マルチデバイス）を重視したWebアプリケーションの2つのテクノロジーで開発しています。



*WPF: Microsoft Windows Presentation Foundation

ネイティブ クラウドによる強み

今まで以上の高品質

高い業務レベルに対応
機能性・スピード・操作性
AI活用によるサポート

いつでも・どこでも

業務環境の多様性に対応
テレワーク、多様な働き方対応
365日、24時間 世界中で稼働

つながる・ひろがる

業務のデジタル化を実現する
データ自動連携
APIエコノミー

職業専門家ライセンス

専門家のための専用ライセンスを標準提供
監査・税務・社会保険などの職業専門家支援
金融機関との連携

次世代マイクロソフト テクノロジーネイティブ 開発による安全・安心

安全・安心な世界トップレベルのセキュリティ
国際認証SOC1, SOC2報告書を取得
ISMAPによるデータの信頼性の確保



4

パートナー戦略にフォーカスする

販売パートナー制度を確立：お客様へのサービス提供はパートナー様を通じて行う
→多くのパートナー様と協力し、**全国のお客様にサービスをご提供できる体制**

販売パートナー



約3,000事業所数
約8,569指導資格タイトル保有数



約1,500会計事務所
約100金融機関

ソリューションパートナー



324 連携ソリューション
273 connect partners

すべての業務とつながるひろがる

奉行[®]クラウド

即戦力 SaaS 型

奉行[®]VERPクラウド

奉行クラウド Edge

業務プロセスプラットフォーム



「奉行シリーズ」というブランドと歌舞伎役者のCMにより、ブランドイメージが浸透した結果、お客様への認知度もあがり、チャンネルを拡大してまいりました。現在もTVCM等を活用し、ブランドの浸透に努めています。



「5つの強み」の相乗効果で利益を拡大

- 1 企業業務（会計・人事・給与）の業務サービス及びEdgeサービスにフォーカス
- 2 中堅及び中規模・小規模企業にフォーカス
- 3 Microsoft Azureにフォーカス
- 4 パートナー戦略にフォーカス
- 5 ブランド戦略にフォーカス

・付加価値の高いサービスへの開発投資
・提供力の強化
・パートナー戦略
・ブランド戦略
＜注力できる環境を維持＞

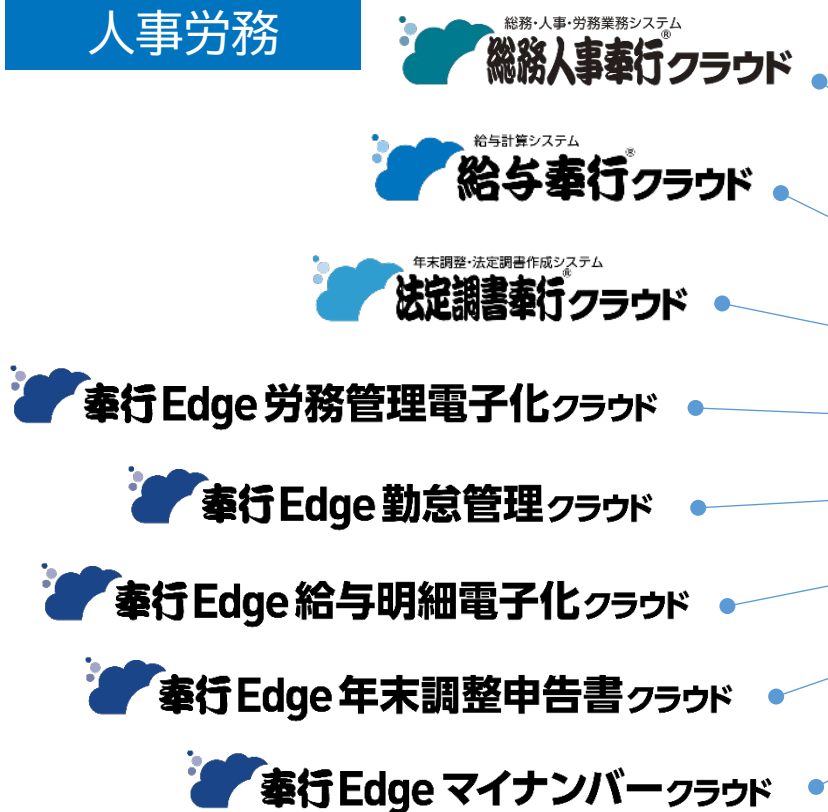
顧客満足向上・好循環を実現

製品・サービスのご紹介



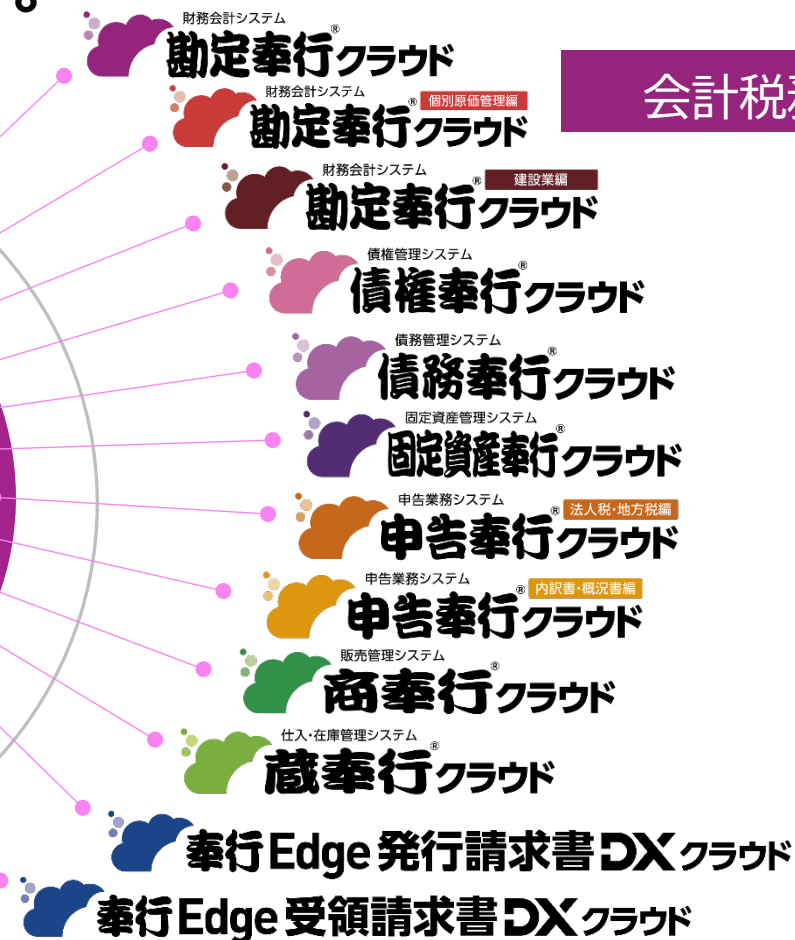
OBCでは基幹業務も周辺・拡張業務も網羅するサービスをそろえています。必要な業務で、必要なサービスだけを導入いただける柔軟性・拡張性があります。

人事労務



すべての業務とつながるひろがる
奉行クラウド

会計税務



債権債務・販売





奉行クラウドと奉行クラウドEdgeの5つの強み

1

高い業務レベルに対応

**今まで以上の
高品質**

機能性・スピード・
操作性

2

業務環境の多様性に対応

**いつでも
どこでも**

テレワーク
多様な働き方対応

3

業務のデジタル化を実現する

**つながる
ひろがる**

データ連携
APIエコノミー

4

プロフェッショナルの支援

**職業専門家
ライセンス**

専用ライセンスを
標準提供

5

DXを成功に導く

セキュリティ：OBCが提供する3つの安全・安心



多様な業務環境の提供し、業務の生産性を向上させる

1 今まで以上の高品質

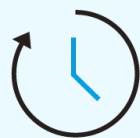
従来の奉行シリーズより、機能性・スピード・操作性すべてにおいて、「今まで以上」を実現しています。

従来の機能性に自動化機能を加え 精度と生産性を向上



今までと同じ業務ができる安心に加え、自動化など、「業務のデジタル化」の実現により今まで以上に速く・正確な業務が可能になります。

業務のプロも納得のスピード

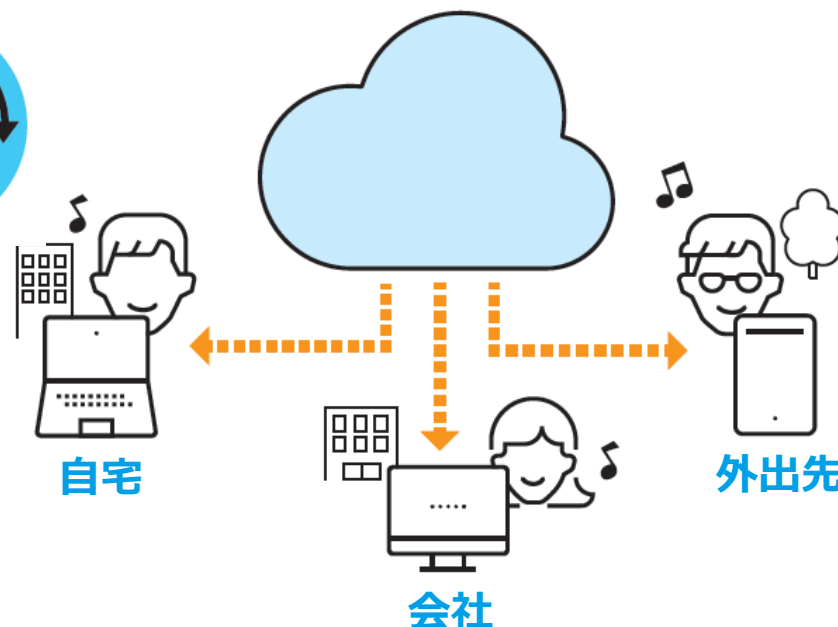


高速処理を実現するAzure SQL Database (Premium)および、操作性を飛躍的に高めるWPF※の採用により、快適な業務を実現します。
※Windows Presentation Foundation

2 いつでも・どこでも

奉行クラウドは、いつでも、どこからでも利用でき、多様な働き方に対応します。

リモートワーク、在宅勤務／テレワークなど、時間や場所にとらわれない働き方に対応



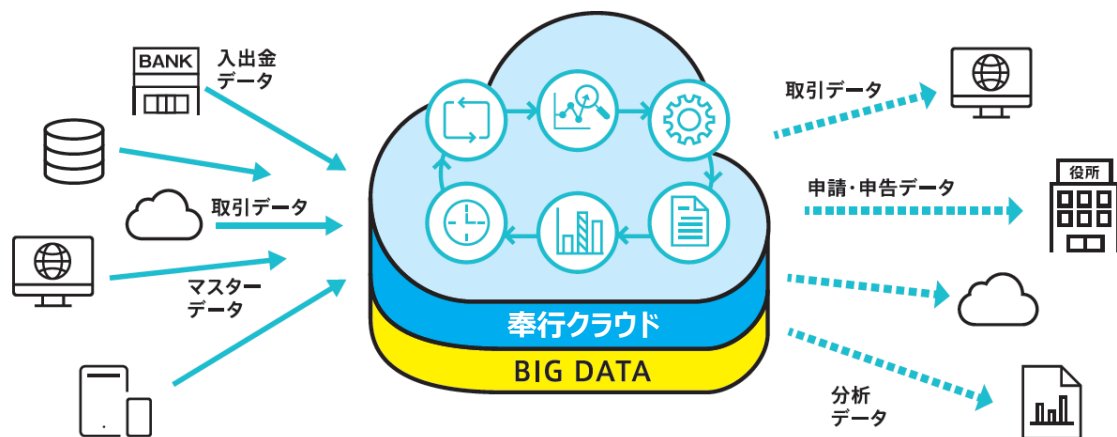


業務をデジタル化(DX)し、より高いレベルで企業をサポートする

3 つながる・ひろがる

システムの垣根を超えて、かんたん・シームレスにデータを自動連携し、幅広い業務をデジタル化します。

データが自動的につながり、
データ受入や入力作業が不要に

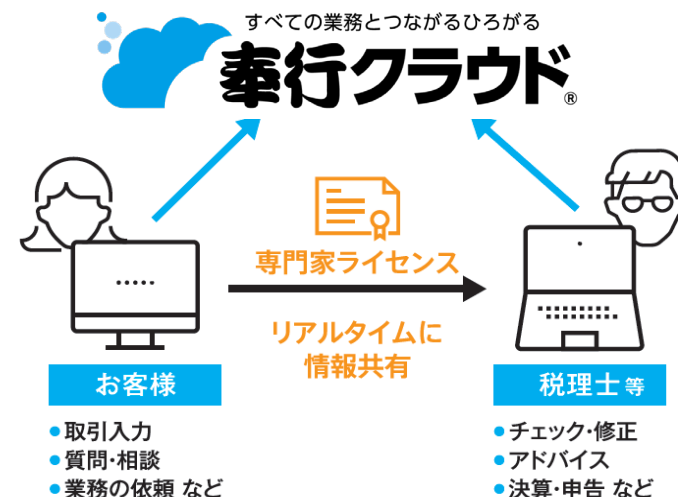


<https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/apiservice>

4 職業専門家ライセンス

税理士・社労士などの職業専門家と一緒に利用できる「専門家ライセンス」を標準提供しています。

プロの支援を
受けながら
業務が可能に



様々な専門家にライセンスを提供可能





5 OBCが提供する3つの安全・安心

① Azure+SQL Database

が提供するセキュリティ(プラットフォーム)

世界トップレベルセキュリティ

米国国防総省に次ぐサイバー攻撃を防御し、その情報を反映

日本政府選定 ガバメントクラウド

政府が認めた共通利用クラウド環境

日本国内データセンター限定(国内法準拠)

データは国内法が適用される日本国内データセンターにのみ保管

東日本・西日本バックアップ (BCP/6重化)

東日本をメインとし、西日本にバックアップ、それぞれで3重化されます

月間稼働率99.9%保証 (Azure SLA)

Azureのサービスレベルアグリメント



東日本データセンターを中心に、西日本のデータセンターをバックアップセンターとして活用

自動的に3重化

② 奉行クラウドが提供するセキュリティ(サービス)

OBCiDによるアクセス認証・権限設定

一つのIDで複数の奉行クラウドサービスを利用。シングルサインオン対応

暗号化による強固なデータ保護

すべてのデータを暗号化。あらゆる通信をSSLで保護

24時間365日運用監視

利用状況、リソース状況などを自動監視。脅威に対する備えは万全

WAF(Web Application Firewall)+FireWall

WAFにより、様々なサイバー攻撃をブロック。FireWallですべてのサービス境界を防御

定期的な脆弱診断テスト

リリース時、および年1回の定期脆弱診断により、脆弱性を排除



③ OBCが提供するセキュリティ(開発・管理・運用体制)



SOC1/SOC2
(内部統制/セキュリティ)

国際基準による第三者監査評価



ISMAP登録
(奉行クラウド、奉行クラウドEdge)

政府情報システムのためのセキュリティ評価制度



ASMツール評価 (使用ツール: Security Scorecard)
最高グレード「A評価」を取得

外部公表資産のサイバー攻撃耐性を評価

**国内最高レベルの
開発・管理・運用体制**

ISMAP・SOC+ASM評価による運用体制

「データの信頼性」の確保

データの信頼性は最も重要です。Microsoft Azureが提供するクラウドプラットフォーム、SQLデータベース、クラウド開発環境(PaaS)を採用することにより、継続的な「データの信頼性」を確保しています。

研究開発投資の成果を享受

MicrosoftがAIやセキュリティなど新技術に毎年投資する、数千億もの研究開発投資の成果を、奉行クラウド、奉行クラウドEdgeの各製品は自動的に享受することができます

Windowsアプリの使いやすさ

Windowsアプリを意識したユーザーインターフェースになっており、オンプレミスと同等以上のきめ細かい機能性・操作性を実現しています。



■ ERP（統合基幹業務システム）部門



ERP（統合基幹業務システム）部門

日経コンピュータ 2025年9月4日号
顧客満足度調査 2025-2026
ERP（統合基幹業務システム）部門 1位

7年連続 **第1位**

通算**18**回目

日経コンピュータ 2025年9月4日号
顧客満足度調査 2025-2026
ERP（統合基幹業務システム）部門

（受賞歴）

2005年～2011年
2014年～2017年
2019年～2025年

■ 全評価スコアが全社平均を大きく上回る

	総合満足度	性能・評価	信頼性	運用性	コスト	サポート	継続意向度
重視度		61.3	62.4	60.6	43.6	31.5	
全体平均[有効指数は合計値]	55.3	62.1	66.5	51.3	36.4	53.1	59.7
オービックビジネスコンサルタント [奉行V ERPなど]	75.3	80.1	79.4	81.3	56.2	73.2	76.8
全体平均との差	20.0	18.0	12.9	30.0	19.8	20.1	17.1

※日経コンピュータ 2025年9月4日号掲載の表を基に自社で作成

■ 人事・HRテックソフト／サービス部門



人事・HRテック
ソフト／サービス部門

日経コンピュータ 2025年9月4日号
顧客満足度調査 2025-2026
人事・HR テックソフト／サービス部門 1位

初調査

第1位

日経コンピュータ 2025年9月4日号
顧客満足度調査 2025-2026
人事・HR テックソフト／サービス部門

■ 全評価スコアが全社平均を上回る

	総合満足度	性能・評価	信頼性	運用性	コスト	サポート	継続意向度
重視度		57.6	50.5	67.4	51.6	31.4	
全体平均[有効指数は合計値]	60.8	61.5	69.7	59.2	53.4	60.2	63.6
オービックビジネスコンサルタント [奉行V ERPなど]	68.3	70.7	76.4	67.7	56.0	72.2	70.7
全体平均との差	7.5	9.2	6.7	8.5	2.6	12.0	7.1

※日経コンピュータ 2025年9月4日号掲載の表を基に自社で作成



日経コンピュータ 2025年3月6日号

パートナー満足度調査 2025

ERP部門 第1位

OBC、5年連続 通算 13 回目の第 1 位を獲得

(受賞年：2006 年、2008 年、2009 年、2011 年～2013 年、2016 年、2019 年、2021 年～2025 年)

※本調査は製品ではなく企業を対象にしたものです。※前回は「基幹系ソフト／サービス」部門。



『基幹業務パッケージソフト (ERP) の
市場展望 (2025 年度版)』
デロイトトーマツミック経済研究所調べ



2025年版 中堅・中小企業のITアプリ
ケーション利用実態と評価レポート(ノー
クリサーチ)
対象部門:会計管理
対象製品:勘定奉行(クラウドを含む)

BOXIL SaaS AWARD Autumn 2025



成長戦略



Mission

“クラウドネイティブ”AzureのSaaS型ビジネスの確立”

5つの戦略

1

奉行11シリーズ
Up to Cloud

2

奉行V ERP
クラウド拡販戦略

3

奉行クラウドEdge
による周辺業務の
デジタル化促進

4

BPaaS戦略

5

AI・セキュリティ
強化



オンプレミスのクラウド移行戦略【第1段】

奉行11シリーズ約 11万システム
2027年4月末サポート終了【第1段】※1

※1 20年3月～23年3月出荷製品

2025年9月末時点

奉行 i 11シリーズ約 8万システム 第1段：3万システム 第2段：5万システム

奉行V ERP11シリーズ約 3万システム 第1段：1万システム 第2段：2万システム

+

奉行11保守価格改定

UP to クラウド

IT導入補助金2年分の活用

基幹業務システム
奉行[®] 11 シリーズ



クラウドユーザー向け専用イベントを
オンプレユーザーにも拡大して開催

1年に1度、奉行クラウドの
使いこなしヒントが必ず見つかる特別な1日

OBC公式ユーザーイベント 奉行クラウド
Thanks Day 2025
Change! Challenge!

入退室自由

オンライン開催 13:00
9/26 金 16:00

奉行ユーザーAWARD 2025
授賞式

Thanks Day 2025
Change! Challenge!

2. 特定親族特別控除の創設
改正内容

今年の重要点！ 令和8年分の扶養控除等（異動）申告書の様式が一部変更！
「源泉控除対象親族」を記載することで、令和8年1月以降の給与計算に影響します！

変更点：項目名の変更
「控除対象扶養親族」欄を「源泉控除対象親族」に変更

変更点：区分の追加
「特定親族」の区分を追加

山田 二雄さん
年齢：20歳
所得見積額：98万円

わたしたちが目指すこと
業務効率化 負担軽減 新しい挑戦 価値の創出

日々の業務に、想像を超える進化を

みなさまが『奉行クラウド』を使いこなして
業務をもっと効率化することで新たな価値を生み出せるように、
今後もカスタマーサクセス＆サポートを強化してまいります



固定資産・リース資産の管理をフルカバー。新リース会計基準の対応準備に万全サポート

新リース会計基準（2027年4月以降開始会計年度から強制適用）に標準機能ですべて対応

奉行AIエージェント
新リース会計識別クラウド

AIでリース識別

新リース会計対応実装済み

固定資産管理システム
固定資産奉行V ERP
クラウド

仕訳自動作成

財務会計システム
勘定奉行V ERPクラウド

① 影響額試算

オンバランス化による
影響額の把握

オンバランス対象の試算数、
遡及計算方法ごとの影響額
や自己資本比率を計算

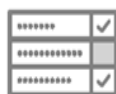


影響額試算ツールExcelは
固定資産奉行V ERPクラウド
へそのままインポートも可能



② 適用初年度の 遡及計算

新規識別リースの登録



新たにリースと識別
した契約情報を
リース登録

リース負債等の遡及計算



経過処置を適用した
初年度影響額を
自動計算

遡及計算影響額の確認



適用初年度の期首
時点で計上すべき
仕訳金額を確認

③ 使用权資産・リース 負債の計算

リース契約情報の登録



リース契約番号
ごとに複数のリース
を登録・管理

④ リース負債等の 見直し

契約条件やリース期間の
変更に伴うリース
負債等の見直し



契約条件やリース
期間の変更があった
場合にリース負債等
を見直し

⑤ 仕訳伝票作成

新リース基準に則した
仕訳伝票の自動作成



リース契約開始時
やリース負債等の
見直しをはじめとし
た仕訳を自動作成

⑥ 注記情報

注記項目一覧表の作成

注記作成に必要な金額を
自動集計

⑦ 税務要件への対応

税務上のリース取引区分
判定基準

税務上の取引区分の判定・
申告調整



ノーコード・ローコードデータ連携、APIによる他社ソリューションとの連携

8社のツールパートナーと運用を具体化する取り組みを実施することで
お客様独自の業務をSaaSで補完し完結





最新制度をもれなく標準搭載し、経営力を強化する「奉行クラウド DX Suite」

「育児介護休業法改正実務」「103万円の壁の廃止に伴う年末調整実務」に完全対応

改正電子帳簿保存法完全対応

経理・会計プロセスをDX化

証憑収集・承認・保管
取引情報自動仕訳
請求・債権
支払・債務

奉行クラウド
経理DXSuite

小口現金・立替精算
キャッシュレス化
金融機関連携
経営分析

経営力強化

人事労務業務の
ペーパーレス化
総務人事労務業務
トータルでDX化

奉行クラウド
HRDXSuite

労務管理
マイナンバー
年末調整
給与・給与明細
総務人事
経営分析

奉行クラウド
DXSuite
必要な業務領域から
確実にDX化

バックオフィス
業務のDX化

インボイス制度・
電子インボイス
標準対応
販売管理プロセスを
DX化

奉行クラウド
販売管理DXSuite

見積
受注・発注
売上・仕入
入出荷・在庫
請求・精算
入金・支払
経営分析

ベストプラクティス
の提供

奉行クラウド DX Suiteは、業務と経営判断を高度化するための
ベストプラクティスによってバックオフィス業務をDX化し、
経営力の強化に貢献します。



奉行クラウドDXSuite®

= 時代に整合したベストプラクティスの提供



標準化・最適化された
業務プロセスの提供

- ビジネスプロセスが短縮される
- 目視のチェックや手入力がなくなる
- 誰でも繰り返し同じ結果が出せる



標準化・最適化された
経営スコープの提供

- リアルタイムに企業の現状を把握できる
- 多角的な視点で情報提供できる
- データの活用ができ、次のアクションがわかる



どんな企業でも請求書DXがうまくいく、請求書DXサービスの決定版

請求書の形式を問わずペーパーレス化が可能で、面倒な手作業やミスがゼロになる

さらに、請求書の発行・受取側どちらもPeppol仕様を利用なら、PDFの読取りや保管業務もゼロに

奉行Edge 発行請求書DX クラウド



奉行Edge 受領請求書DX クラウド

請求書のデジタル発行があっという間に終わる！

メリット1

PDFでも紙でも送付作業を
全て自動化



メリット2

送付状況を可視化することで
ミスや漏れがなくなる



メリット3

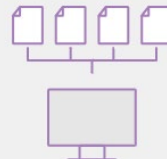
利用中の販売管理システムと
スムーズにつながる



請求書の受領から支払まで一気通貫でデジタル化

メリット1

社内の請求書をデジタルで
集めて支払業務が素早く完了



メリット2

請求書支払の
ミスや漏れを防止



メリット3

利用中の会計システムと
スムーズにつながる





業務アウトソーシングはクラウドサービスとの融合により大きく進化・発展

記帳代行のような作業をメインとするアウトソーシングはクラウドを活用した支援業務に進化

BPO

特定の業務プロセス
そのものを外部企業
に委託するサービス

BPaaS

企業が自社で行っていた特定
の業務プロセスを、外部企業
が提供するクラウド上の
サービスに委託することで、
業務効率化を目指すサービス

SaaS

ソフトウェアをクラウド上
で提供するサービス

この進化に対し、奉行クラウドが貢献



「奉行クラウドBPaaS」の展開を開始

OBCのBPaaS戦略の狙い

中堅・大企業から中小企業までのBPaaSニーズの高まりを背景に、攻めと守りの両輪で奉行クラウドビジネスを成長させる

BPaaSニーズの高まり

中堅・大企業など

- ・ 業務量増加への対応として、高度な業務と標準的な業務とを切り分けて、BPaaS利用によって効率化を図りたい

中小企業など

- ・ 担当者の退職によって業務が回らない
- ・ BPaaS利用によって業務属人化リスクを解消したい



攻め

“新規顧客獲得”

中堅・大企業のBPaaS
ニーズを取り込み、
新規売上を増大

守り

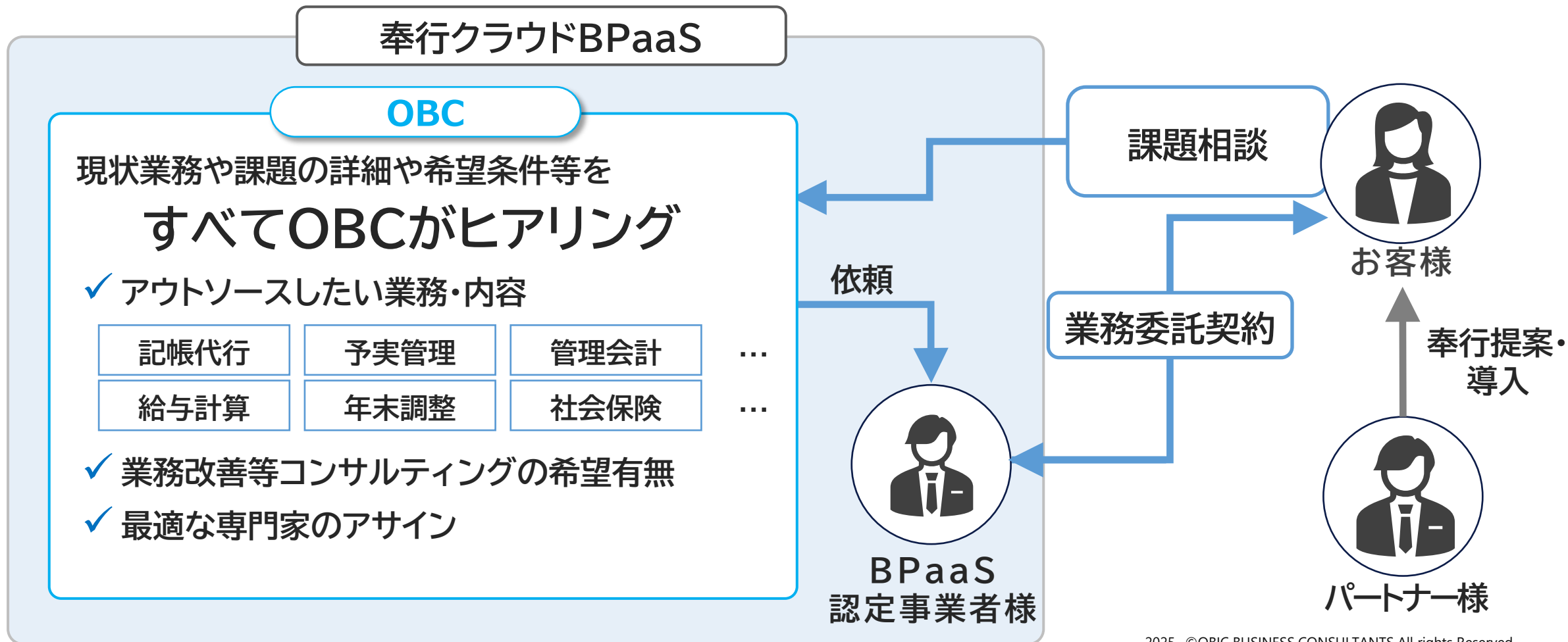
“奉行ユーザーの 離脱防止”

既存ユーザー様の
担当者退職や休職
による解約リスクを阻止



「奉行クラウドBPaaS」の展開を開始

OBCがお客様のBPaaS相談の入口となり、ニーズの詳細を把握の上、最適な専門事業者様を紹介
奉行クラウド®利用により提供されるBPaaSサービスによって、お客様の課題解決・業務効率化の実現に資する





AIの取り組み

OBCによるAX実現に向けた

AI戦略

連結会計支援
AIエージェント

・各グループ会社の科目体系
・リアルタイム金額

・連結科目体系
・収集した金額

科目コード	科目名称	2024年 4月 1日 ~ 2024年 4月 30日	2024年 4月 1日 ~ 2024年 4月 30日
P1000	売上総利益	180,769,093	180,769,093
P1100	売上	41,908,626	41,908,626
P1200	売上	41,908,626	41,908,626
P1300	売上	118,760,467	118,760,467
P1400	売上	118,760,467	118,760,467
P1500	売上	118,760,467	118,760,467
P1600	売上	118,760,467	118,760,467
P1700	売上	118,760,467	118,760,467
P1800	売上	118,760,467	118,760,467
P1900	売上	118,760,467	118,760,467
P2000	売上	118,760,467	118,760,467
P2100	売上	118,760,467	118,760,467
P2200	売上	118,760,467	118,760,467
P2300	売上	118,760,467	118,760,467
P2400	売上	118,760,467	118,760,467
P2500	売上	118,760,467	118,760,467
P2600	売上	118,760,467	118,760,467
P2700	売上	118,760,467	118,760,467
P2800	売上	118,760,467	118,760,467
P2900	売上	118,760,467	118,760,467
P3000	売上	118,760,467	118,760,467
P3100	売上	118,760,467	118,760,467
P3200	売上	118,760,467	118,760,467
P3300	売上	118,760,467	118,760,467
P3400	売上	118,760,467	118,760,467
P3500	売上	118,760,467	118,760,467
P3600	売上	118,760,467	118,760,467
P3700	売上	118,760,467	118,760,467
P3800	売上	118,760,467	118,760,467
P3900	売上	118,760,467	118,760,467
P4000	売上	118,760,467	118,760,467
P4100	売上	118,760,467	118,760,467
P4200	売上	118,760,467	118,760,467
P4300	売上	118,760,467	118,760,467
P4400	売上	118,760,467	118,760,467
P4500	売上	118,760,467	118,760,467
P4600	売上	118,760,467	118,760,467
P4700	売上	118,760,467	118,760,467
P4800	売上	118,760,467	118,760,467
P4900	売上	118,760,467	118,760,467
P5000	売上	118,760,467	118,760,467
P5100	売上	118,760,467	118,760,467
P5200	売上	118,760,467	118,760,467
P5300	売上	118,760,467	118,760,467
P5400	売上	118,760,467	118,760,467
P5500	売上	118,760,467	118,760,467
P5600	売上	118,760,467	118,760,467
P5700	売上	118,760,467	118,760,467
P5800	売上	118,760,467	118,760,467
P5900	売上	118,760,467	118,760,467
P6000	売上	118,760,467	118,760,467
P6100	売上	118,760,467	118,760,467
P6200	売上	118,760,467	118,760,467
P6300	売上	118,760,467	118,760,467
P6400	売上	118,760,467	118,760,467
P6500	売上	118,760,467	118,760,467
P6600	売上	118,760,467	118,760,467
P6700	売上	118,760,467	118,760,467
P6800	売上	118,760,467	118,760,467
P6900	売上	118,760,467	118,760,467
P7000	売上	118,760,467	118,760,467
P7100	売上	118,760,467	118,760,467
P7200	売上	118,760,467	118,760,467
P7300	売上	118,760,467	118,760,467
P7400	売上	118,760,467	118,760,467
P7500	売上	118,760,467	118,760,467
P7600	売上	118,760,467	118,760,467
P7700	売上	118,760,467	118,760,467
P7800	売上	118,760,467	118,760,467
P7900	売上	118,760,467	118,760,467
P8000	売上	118,760,467	118,760,467
P8100	売上	118,760,467	118,760,467
P8200	売上	118,760,467	118,760,467
P8300	売上	118,760,467	118,760,467
P8400	売上	118,760,467	118,760,467
P8500	売上	118,760,467	118,760,467
P8600	売上	118,760,467	118,760,467
P8700	売上	118,760,467	118,760,467
P8800	売上	118,760,467	118,760,467
P8900	売上	118,760,467	118,760,467
P9000	売上	118,760,467	118,760,467
P9100	売上	118,760,467	118,760,467
P9200	売上	118,760,467	118,760,467
P9300	売上	118,760,467	118,760,467
P9400	売上	118,760,467	118,760,467
P9500	売上	118,760,467	118,760,467
P9600	売上	118,760,467	118,760,467
P9700	売上	118,760,467	118,760,467
P9800	売上	118,760,467	118,760,467
P9900	売上	118,760,467	118,760,467
P10000	売上	118,760,467	118,760,467

リアルタイムな金額と収集した金額を比較して、正しく収集できているかを確認する。

監査手続き
AIエージェント
(パートナー連携)

財務データ
比較分析
AIエージェント
(パートナー連携)

奉行AI
エージェント
新リース会計
識別クラウド

サポートAI
アシスタント

OBCサポートセンター業務を
AIが伴走

奉行クラウド
AIアシスタント

OBCの
ナレッジ&テクノロジー
で生産性向上を実現

顧客満足度
向上に貢献

奉行クラウド
AIエージェント

OBCのテクノロジー
×
パートナー様のナレッジ
で支援領域拡大を実現

パートナー満足度
向上に貢献

- 自動仕訳
- 自動翻訳
- AI-OCR
- 奉行AIチャット
- 社員検索
- 仕訳作成支援
- 異常値アラート
- AI帳票



奉行クラウド AIアシスタント機能例

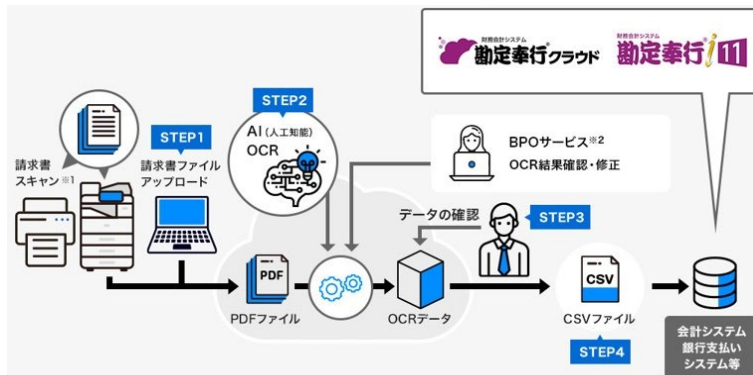
銀行入出金データ、
クレジットカード利用明細データからの自動仕訳

AI-OCRオプション for 奉行クラウド

奉行AIチャット（奉行クラウド全製品）

AI×OCRで請求書内容の自動データ化により
経理業務を効率化

「知りたいこと」に的確に回答し、日々の業務をアシスト



自然言語での仕訳・社員検索

勘定奉行クラウドGlobal Editionでの多言語対応・自動翻訳

例) タイ語で入力された摘要の文字の翻訳イメージ

SGD	5.9891	500.75	ยังไม่ได้รับบิลลูกหนี้	未徴収売掛金
001	Sales1	31100	ยังไม่ได้รับบิลลูกหนี้	Not yet collected accounts receivable

仕訳伝票上で入力された
現地語の摘要は
日本語や英語に
翻訳可能

※今後提供予定の機能・サービスを含みます



リースの識別をAIでサポートする『奉行AIエージェント 新リース会計識別クラウド』を発売

奉行AIエージェント 新リース会計識別クラウド

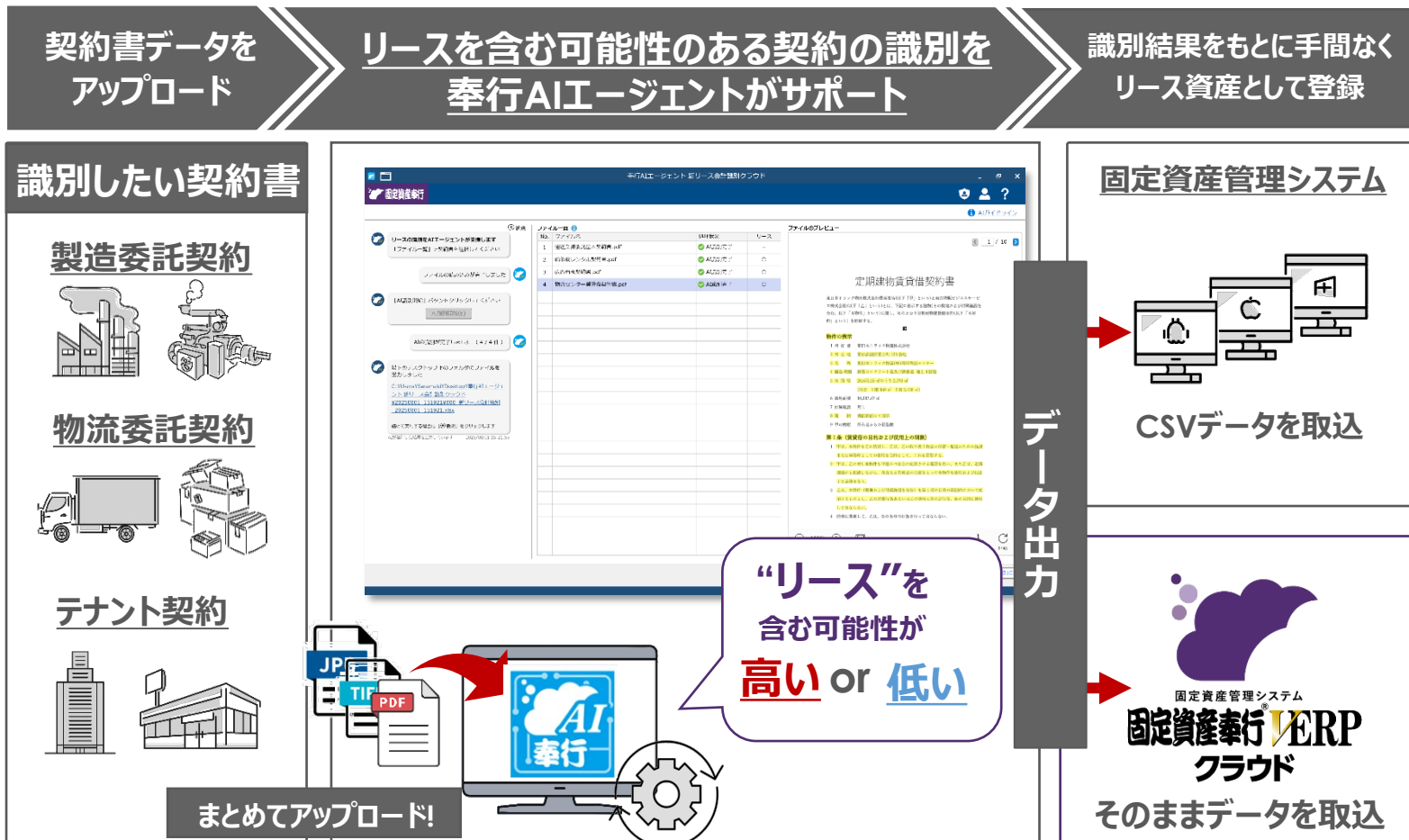
✓ 契約書を1件ずつ確認しながら、
リース識別の業務に時間がかかる...

✓ リース識別の判断や根拠にミスがないか不安...



AIがリース識別をサポート！

新リース会計基準適用の第一歩！ 『リース識別』への課題を迷わず最短で解決！





連結会計支援クラウド（奉行AIエージェント）

 **奉行AIエージェント**
連結会計支援クラウド

複雑かつ手間のかかる連結会計業務を
AIエージェントが支援・代行する

連結会計業務における最大のボトルネック

個社のデータ収集～照合の課題をすべて解消

子会社のデータ収集



- ・異なる会計システムを利用しているため、フォーマットがばらばら
- ・連結パッケージの作成負荷が大きい

内部取引の突合で差異発生



- ・伝票の起票漏れ、取引先フラグの間違い、形状付きのずれなど、様々な原因により差異が発生

膨大な伝票から原因調査



- ・複数の会社間取引の伝票から探し出すのに非常に手間がかかる
- ・個社に伝票修正を指示して修正を待たないといけない

差額が小さくなるまで繰り返し行う（速報版・修正版・確定版など）
最大のボトルネック



① Azure+SQL Database

が提供するセキュリティ(プラットフォーム)

世界トップレベルセキュリティ

米国国防総省に次ぐサイバー攻撃を防御し、その情報を反映

日本政府選定 ガバメントクラウド

政府が認めた共通利用クラウド環境

日本国内データセンター限定(国内法準拠)

データは国内法が適用される日本国内データセンターにのみ保管

東日本・西日本バックアップ (BCP/6重化)

東日本をメインとし、西日本にバックアップ、それぞれで3重化されます

月間稼働率99.9%保証 (Azure SLA)

Azureのサービスレベルアグリメント



東日本データセンターを中心に、西日本のデータセンターをバックアップセンターとして活用

自動的に3重化

② 奉行クラウドが提供するセキュリティ(サービス)

OBCiDによるアクセス認証・権限設定

一つのIDで複数の奉行クラウドサービスを利用。シングルサインオン対応

暗号化による強固なデータ保護

すべてのデータを暗号化。あらゆる通信をSSLで保護

24時間365日運用監視

利用状況、リソース状況などを自動監視。脅威に対する備えは万全

WAF(Web Application Firewall) + FireWall

WAFにより、様々なサイバー攻撃をブロック。FireWallですべてのサービス境界を防御

定期的な脆弱診断テスト

リリース時、および年1回の定期脆弱診断により、脆弱性を排除



③ OBCが提供するセキュリティ(開発・管理・運用体制)



国際基準による第三者監査評価



ISMAP登録
(奉行クラウド、奉行クラウドEdge)

政府情報システムのためのセキュリティ評価制度



ASMツール評価 (使用ツール: Security Scorecard)
最高グレード「A評価」を取得

外部公表資産のサイバー攻撃耐性を評価

国内最高レベルの
開発・管理・運用体制

ISMAP・SOC+ASM評価による運用体制

「データの信頼性」の確保

データの信頼性は最も重要です。Microsoft Azureが提供するクラウドプラットフォーム、SQLデータベース、クラウド開発環境(PaaS)を採用することにより、継続的な「データの信頼性」を確保しています。

研究開発投資の成果を享受

MicrosoftがAIやセキュリティなど新技術に毎年投資する、数千億もの研究開発投資の成果を、奉行クラウド、奉行クラウドEdgeの各製品は自動的に享受することができます

Windowsアプリの使いやすさ

Windowsアプリを意識したユーザーインターフェースになっており、オンプレミスと同等以上のきめ細かい機能性・操作性を実現しています。



『奉行 i クラウド』『奉行V ERPクラウド』『奉行クラウドEdge』、ISMAPクラウドサービスリストに登録



ISMAP (Information system Security Management and Assessment Program)
 日本政府がクラウドサービスを調達する際のセキュリティ基準を定めた評価制度です。
 厳格な審査を経て、信頼性の高いサービスのみが第三者評価を通じて登録されます。

ISMAPの主な利点・特徴

国内最高水準の基準対応が OBCクラウドの価値を証明

政府が定める国内最高水準のセキュリティ基準に準拠したクラウドサービスの提供により、OBCはサービスの信頼性とブランド価値を高めています。

信頼できるクラウド選択

企業や自治体は、ISMAP登録クラウドを選択することで、国の基準に準拠した安全性の高いサービスを安心して導入できます。

ISMAP継続で最高水準の セキュリティ体制を維持

OBCはISMAP登録を継続することで、常に最新の安全基準に対応した、信頼性の高いサービスをお客様に提供できます。またお客様は永続的に高度なセキュリティを享受できます。

“国産SaaS ERPとして初の登録”

奉行クラウドシリーズの第三者認証は、既に取得済みであるSOC1・SOC2レポートに加え、日本政府が求めるセキュリティレベルを評価するISMAPに国内業務ERPとしては初登録。

“ISMAP登録により行政市場への展開拡大”

デジタル庁が推進する「デジタルマーケットプレイス（DMP）」への掲載により、民間企業向けクラウドサービスが行政機関・自治体にも広く展開可能となりました。今後の販路拡大に寄与することが期待できます。



株主還元



株主還元 - 長期安定還元方針

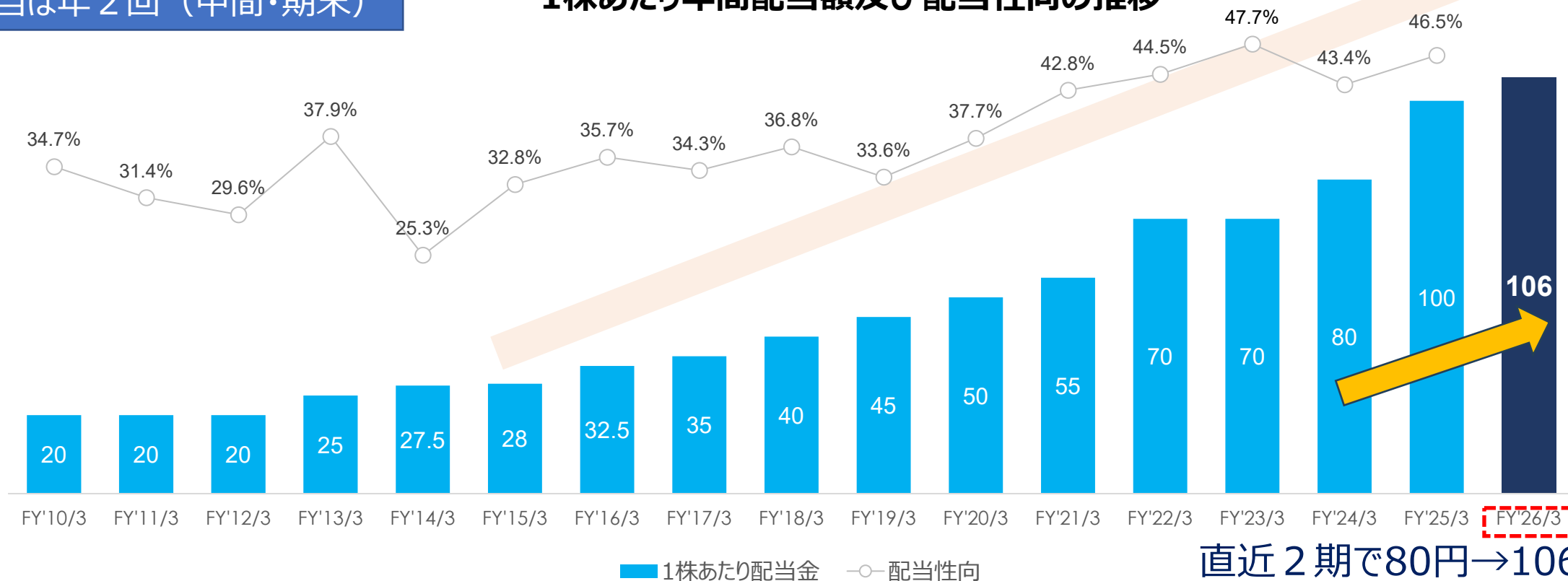
【基本方針】

配当性向45%程度を予定
長期に安定した利益還元を維持し、
利益成長に合わせた増配を目指す

配当は年2回（中間・期末）

年間配当額 **106円（中間53円）** へ増配

1株あたり年間配当額及び配当性向の推移



直近2期で80円→106円へ
累計**32.5%**増配

2014年3月期、2019年3月期は、1株につき2株への株式分割を行っており、分割前値で表記しています。



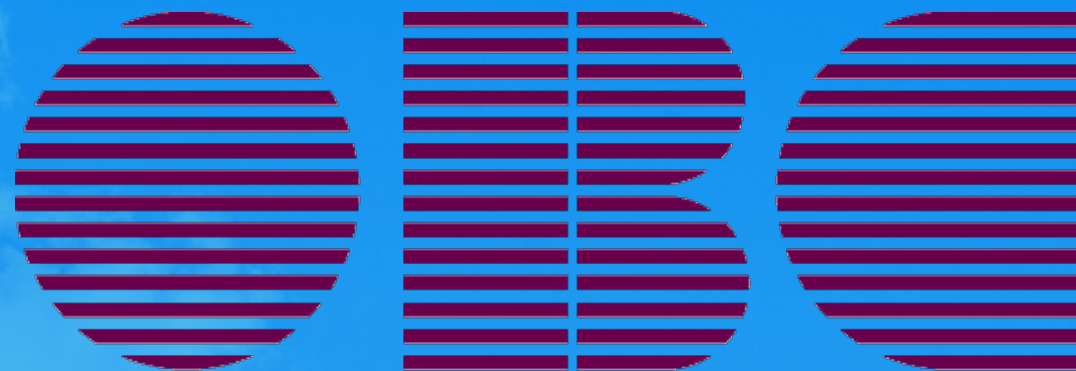
所有株式数に応じて、コンビニやファミリーレストラン、ガソリンスタンド等で
使用できる**全国共通のプリペイドカード「QUOカード」**を贈呈しています。

所有株式	優待内容
100株～1,999株	3,000円相当の「オリジナルQUOカード」
2,000株～19,999株	6,000円相当の「オリジナルQUOカード」
20,000株以上	9,000円相当の「オリジナルQUOカード」



■ 毎年 6 月に贈呈（予定）





OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD.

ご参加・ご清聴いただき、誠にありがとうございました。

当社IRに関するお問い合わせは、当社ホームページ
「IR情報」の「IRに関するお問い合わせ」からお願いいたします。

<https://corp.obc.co.jp/ir/faq/>

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。

本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料の情報の利用は、利用者の判断によって行ってください。本資料の情報を利用した結果、利用者に生じたいかなる結果、損害についても、当社は一切の責任を負いません。